

平成27事業年度
事業計画

(平成27年1月1日から平成27年12月31日まで)

1. はじめに

中央競馬の発売金の動向をみると、平成24年から2年連続で前年を上回り、平成26年度についても比較的堅調に推移しています。しかし、景気の先行きが不透明な中、今後の社会経済動向が中央競馬の事業運営に様々な影響をおよぼすことが考えられ、また、少子高齢化や多様化するレジャー産業間の競争激化も進んでおり、取り巻く環境は楽観視できない状況であると思われまます。

そうした中で、当財団は、公益財団法人として将来にわたり事業を安定的に実施していくため、事業の公平性、透明性を一層高めることを念頭におきつつ、平成27事業年度は以下のとおり取り組みます。

2. 平成27事業年度の取り組み

(1) 社会福祉事業に対し施設整備等の助成を行う事業

業務改善の経緯を踏まえて平成26年度に改正した関連規程に則り、助成事業の適正な執行に努めます。

(2) 社会福祉事業関係者の研修事業に対し助成を行う事業

社会福祉事業の発展と充実に資するため、民間社会福祉施設で働く

職員を対象とした海外研修活動及び国内研修活動に対し、引き続き適切な助成を実施します。

(3) 中央競馬関係者に対する福利厚生事業（福祉手当の支給）

事務手続きの効率的な執行を図るとともに、引き続き適正な支給に努めます。

(4) 管理業務

業務執行の効率化を図る観点から、事務の簡素化等を引き続き実施するとともに適正な予算執行に努めます。